

教科	発行者名	教科書名	発行者番号
道徳	東京書籍	新しい道徳	2
採 択 理 由	<p>各者とも、学習指導要領の目的や内容に基づいた内容となっている。 特に「東京書籍」は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取扱内容については、 自分や他人の生命について、どのようなことを大切にしているかや生きているからこそ感じる事、できることは何かを話し合う活動等を取り上げている。特に、いじめの問題については、知らない人に親切にしている人を見たとき、どのようなことを感じたかを話し合う活動等を取り上げている。 ○ 内容の構成・排列・分量等については、 体験的な学習については、各学年に、体験活動との関連を図った教材を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 ○ 使用上の配慮については、 自らを振り返るための工夫については、各学年に、自分の成長を見取る「学習のふり返し」、1年間の学習を振り返る「かがやく自分に」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		